

### 第30回「経済・保健福祉研究会」が開催

平成12年7月31日(月曜日)午後5時30分から虎ノ門パストラル新館1階鳳凰の間において第30回「経済・保健福祉研究会」が開催され、当連盟からもこのセミナーに参加した。この講演では、衆議院議員橋本派の政策局長で前総理の小渕首相の政策ブレーンとして日本経済を回復軌道にのせるために、官民一体となった政策の必要性を強調し、経済戦略会議や産業競争力会議等の開催を提案し活躍した衆議院議員 大原一三氏が日本の置かれている現状を鋭い感覚で批評し、各種の規制緩和や国際化にむけた税制改正や具体的な政策の提言をした。大原氏は、1951年東京大学法学部卒業後大蔵省に入省し、1976年衆議院旧宮崎1区から初当選し、1996年第1次橋本内閣では農林水産大臣を歴任している。

### 熊代昭彦議員自由民主党副幹事長に任命



続いて挨拶に立った、日本臨床衛生検査技師会の臨床検査技師問題議員懇談会の事務局長である熊代昭彦衆議院議員が報告の中で、今回の選挙後の自民党役員人事で、自由民主党副幹事長(担当 政調会、広報本部)に任命されたとの報告があった。又、政務調査会の社会部会長にも任命された。この社会部会では、約17兆円の予算を持つ厚生省の監督、予算要求、メディカル・フロンティア戦略、児童手当等が検討される。

(経済・保健福祉研究会で講演する熊代昭彦衆議院議員)

### 今後の予定

9月上旬から11月下旬にかけて第150臨時国会

主な課題

- 1 医療法改正案、健康保険法改正案、401K法案(確定拠出年金)
- 2 参議院の定数削減法案(10削減)
- 3 少年法改正案、刑法の改正
- 4 その他農地法を改正し農業への株式会社の参入、金融再生法の改正とそごう問題  
斡旋収賄罪等が予定されている。

## メディカル・フロンティア戦略（仮称）素案（骨子）

計画期間 2005年までの5年間

働き盛りの国民にとっての二大死因であるがん及び心筋梗塞、要介護状態の大きな原因となる脳卒中、痴呆及び骨折について、先端科学の研究を重点的に振興するとともに、その成果を活用し、予防と治療成績の向上を目指すため、総合的な戦略である「メディカル・フロンティア戦略（仮称）」を策定し、豊かで活力ある長寿社会を創造する。

### I 期待される効果

- がん患者の5年生存率（治癒率）の改善を図る。
- 心筋梗塞、脳卒中による死亡者を年間5万人以上減らす。（1年間の交通事故死亡者数は約1万3000人であり、その4倍程度の国民の命を救う。）
- 自立している高齢者の割合を、5年後に90%程度（現在87%）に高め、疾病等により支援が必要な高齢者の増加を70万人程度減らす。

### II 具体的な目標

- 1 戦略推進のための研究の重点的振興、活用、基盤の整備
- 2 働き盛りのリスク対応
  - がん征圧 治癒率を20%改善
  - 心筋梗塞の死亡率を25%減
- 3 健康な高齢期の創造 [寝たきり、痴呆予防]
  - 脳卒中对策の推進
  - 痴呆の原因究明、適切な介護の充実
  - 骨・関節についての研究からリハビリまでの総合的な対策の展開

## 亀井善之未来セミナー

去る7月24日(月曜日)午前11時30分からホテル・ニューオータニ鳳凰の間において亀友会セミナーが開催された。講師は、経済評論家の長谷川慶太郎氏が最近の経済状況について講演した。

(自由民主党 神奈川16区選出 山崎派)

## ◇日本臨床検査技師連盟への加入を促進しましょう！◇

現在の会員は7月31日現在の加入者数は5,574名です。

---